

「日本の科学と産業の停滞と復興」

日時 2017年6月22日(木) 13:30~17:00**会場** 日本学術会議講堂
(東京都港区六本木7-22-34、東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口)**参加費** 無料(事前申込不要)

科学技術立国をうたうわが国であるが、その足元では学術や産業が地盤沈下している客観的データが内外で示されている。このような状況を正面から見据え、科学と産業がなぜ凋落したのか応用物理の視座から議論し、再興への道筋を見出してゆくことを開催の趣旨とする。

プログラム**13:30 開会の辞**

河田 聡* (日本学術会議連携会員、大阪大学名誉教授)

13:35 挨拶

大西 隆 (日本学術会議会長)

13:40 挨拶

保立 和夫* (日本学術会議第三部会員、応用物理学会会長)

13:45 講演 「日本の大学の研究力はなぜ失速したのか？」

豊田 長康 (鈴鹿医療科学大学学長、元三重大学学長)

14:15 講演 「電子立国の凋落に何を学ぶか」

西村 吉雄 (技術ジャーナリスト、元東京大学大学院工学系研究科教授)

14:45 講演 「スター・サイエンティストと日本のイノベーション」

牧 兼充 (政策研究大学院大学助教授)

15:15 講演 「若者が切り開く産業の未来」

大澤 敏 (金沢工業大学学長)

15:45-16:00 (休憩)**16:00 総合討論**

(司会)

河田 聡* (日本学術会議連携会員、大阪大学名誉教授)

(パネラー)

保立 和夫* (日本学術会議第三部会員、応用物理学会会長)

豊田 長康 (鈴鹿医療科学大学学長、元三重大学学長)

西村 吉雄 (技術ジャーナリスト、元東京大学大学院工学系研究科教授)

牧 兼充 (政策研究大学院大学助教授)

大澤 敏 (金沢工業大学学長)

16:50 閉会の辞

中野 義昭* (日本学術会議連携会員、東京大学大学院工学系研究科教授)

(*印の登壇者は、主催分科会委員)

主催：日本学術会議総合工学委員会未来社会と応用物理分科会**共催**：公益社団法人応用物理学会

問合せ先：未来社会と応用物理分科会 (幹事百瀬) h.s.momose@ieee.org